

2008年6月9日

各位

イビデン株式会社

イビデン エレクトロニクス マレーシアの鋳入れ式を実施

イビデン株式会社（代表取締役社長：竹中 裕紀、本社：岐阜県大垣市）は、マレーシアのペナン州における生産拠点となるイビデン エレクトロニクス マレーシアの鋳入れ式を、現地時間6月9日（月）9時に工場建設用地内において実施しました。

鋳入れ式には、リム ペナン州首席大臣、お客様関係者、イビデン竹中裕紀社長をはじめ、計120名が出席しました。

イビデン エレクトロニクス マレーシアでは、携帯電話向けプリント配線板を2009年7月より生産開始し、東南アジアを中心に展開するお客様に供給していく予定です。

< 竹中社長 スピーチの概要 >

「このマレーシア・ペナンの地で、プリント配線板生産工場建設の鋳入れ式を行えることに感謝します。イビデンは、携帯電話向けプリント配線板における世界最大級の生産会社の一つです。このマレーシア工場は重要な生産拠点であり、来年7月には生産を開始したいと考えています。政府関係者をはじめ皆様のご協力を今後お願いします。」

< イビデン エレクトロニクス マレーシアの概要 >

会社名 : IBIDEN Electronics Malaysia Sdn. Bhd.
代表者 : 伊藤宗太郎
所在地 : マレーシア ペナン州 ペナン・サイエンス・パーク内
設立月日 : 2008年5月28日
資本金 : 60百万マレーシア・リングgit (約20億円)
生産品目 : 携帯電話向けプリント配線板
生産開始 : 2009年7月 (予定)
従業員数 : 900名 (予定)
用地面積 : 184,900 m² (430m×430m)
建屋面積 : 63,500 m² (延床面積)



イビデン エレクトロニクス マレーシア 完成予想図



左から3人目：竹中社長

